



結小だより

- ★自分で学ぶ子
- ★仲よく助け合う子
- ★自分でできたえる子



一つ一つ丁寧に、天まで届く積み木を積み上げる1年に！

校長 中野 由美

新しい1年が始まりました。小学校入学や進級にあたり、一人一人が「今年はこんな自分になりたい」「今年はこんなことを頑張ろう」という願いをもって、4月8日を迎えたことと思います。その願いを叶えられるよう、全職員が一丸となって、児童の成長を支えていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

始業式では、児童に次のような話をしました。（抜粋）

学校は、入学から卒業までの間に、いろいろな経験をしながら、自分を成長させる場所です。それは、積み木をどんどん積み上げることと似ています。・・・いろいろな場面で、皆さんはどんどん成長していきます。

（積み木が徐々に高くなる）積み木がどんどん高く積みあがります。私は皆さんの成長がとても楽しみです。

（細い土台の上に積む）では、こんな積み木はどうでしょう。（崩れる）どうして崩れてしまったのでしょうか。・・・土台が大切です。土台・基礎をしっかり固めて、願いや目標に向かって、ひとつひとつ丁寧に積み上げていきましょう。

（土台を大きくして高く積む）一つでも高く積むと、とても達成感がありますね。

ところが、（途中で崩れる）うまく積める時ばかりではありません。崩れる時もありますね。どうしましょう？

・・・やり直せばいいのです。あきらめずに、何度でも、挑戦すればいいのです。（崩れてもやり直し、最後には高く高く積む）

1年がスタートする今日、皆さんには、頑張りたいなと思うことがあるはず。その頑張りたいなと思うことに、一生懸命取り組んでください。お友達が頑張っていることを応援してあげてください。特に4月5月は、基礎をしっかり作る時です。うまくいかないこともあるかもしれませんが、何度でも挑戦して、ひとつひとつ積み上げて、1年かけて、みんなで天まで伸びる高い積み木を積み上げ、すてきな結小学校にしていきたいと思います。先生たちは、皆さんを全力で応援します。



保護者の皆様、地域の皆様、学校に伝えたいことがあれば、一番話しやすい職員に話してください。誰に話しても、全職員で喜んだり、問題解決に向けて動き出したりできる、そんな学校でありたいと思っています。

結ぶ手と手が輪になって ～結小学校の輝き～

入学式・始業式・学級開き

4月8日（月）に入学式が行われました。新入生36人は、自分の名前が呼ばれると、元気いっぱい返事をしました。入学式翌朝は、強風と雨という天候でしたが、笑顔で教室に入り、お話をよく聞いて活動を進めていました。小学校生活を頑張っていこうという強い気持ちが伝わってきました。

春休み中には、6年生が掃除や会場準備をしてくれました。リーダーの自覚と下級生への思いやりにあふれる6年生です。2～5年生も進級し、新たな気持ちで成長をめざそうと、目を輝かせていました。



入学式準備をする6年生



始業式後、担任や新しいクラスメイトとの学級開きが行われました。上の写真はその一部です。心と心を結び、温かい学級をめざします。担任や学年担当の先生等については、学年だよりをご覧ください。

お知らせ（お願い）

4月末から5月初めにかけて、急な暑さに体が追い付かず、熱中症になってしまったという事例が毎年多くあります。熱中症対策について、以下のことをご理解いただき、早めのご対応をお願いします。

〈学校での主な取組〉

- 定期的な暑さ指数（WBGT）測定
- 外での活動（体育の授業や遊び）の中止・内容変更判断
- エアコン利用、水分補給

〈各家庭へのお願い〉

- 学校では、登下校時の傘（日傘）、つばの広い帽子、ネッククーラー等を利用することを認めています。利用については各家庭で判断し、記名をして自己管理できるようにご支援をお願いします。
- 学校では、定期的に水分補給の時間を確保します。水道水は毎日水質検査を行い、安全を確認しています。さらに、体育の授業中や休み時間、登下校など、いつでも、どこでも水分補給ができるよう、各自水筒を持たせていただきますよう、お願いします。合わせて、汗拭き用タオルの準備もお願いします。